

かんきょう観察会報告

活動グループ名：赤塚公園自然観察会

観察日時：2019年6月9日(日) 午前10時～12時

観察地域：区立美術館前→梅林→郷土資料館の横の道→バッタ広場→赤塚城址公園広場→赤塚城址公園梅林

参加者：10名 当日の天気：曇り

観察結果：

◎植物

マメグンバイナズナ
ヤブジラミ
オヤブジラミ
トウバナ
コヒルガオ
ツユクサ
カナムグラ
コヌカグサ
スズメノカタビラ
カモジグサ
カラスビシャク
オオバコ
チヂミザサ
ヘビイチゴ
トキワハゼ
ニワトコ
カナリークサヨシ

◎ハチ類

ハラアカマルセイボウ

◎ハエ類

ムネグロメバエ

◎コウチュウ類

ナナホシテントウ

ナミテントウ

コフキゾウムシ

オジロアシナガゾウムシ

ヒメマルカツオブシムシ

ヒメトラハナムグリ

オオヒラタシデムシ

キボシツツハムシ

トホシクビボソハムシ

ヤマイモハムシ

クロウリハムシ

イチモンジカメノコハムシ 幼虫

◎チョウ類

ヒメジャノメ

キマダラセセリ

ヒカゲチョウ

モンシロチョウ

ウメエダシヤク

アカマダラメイガ

トビモンオオエダシヤク 幼虫

マイマイガ 幼虫

◎カメムシ類

イトカメムシ

クサギカメムシ

ホシハラビロヘリカメムシ

◎クモ類

クサグモ

ササグモ

◎虫こぶ

シダレヤナギハオオコブフシ

観察概要：

区立美術館前に10時に集合した後、半日花のツユクサについて花のつくりや受粉の仕方、ツユクサの種類などについて資料を使って確認しました。梅林のまわりでは、コヒルガオ、トキワハゼ、トウバナ、チヂミザサ、ヘビイチゴ、ナナホシテントウ、ヤマイモハムシ、クロウリハムシ、ヒメジャノメ、ウメエダシヤク、トビモンオオエダシヤクの幼虫、イトカメムシ、クサグモを観察しました。

溜池の周りのシダレヤナギの葉には虫こぶ(シダレヤナギハオオコブフシ)がありました。

郷土資料館の横の道沿いでは、ツユクサ、カナムグラ、カナリークサヨシ、オジロアシナガゾウムシ、オオヒラタシデムシ、トホシクビボソハムシ、キボシツツハムシ、イチモンジカメノコハムシの幼虫、ヒカゲチョウを観察しました。

バッタ広場では、ハラアカマルセイボウ、ムネグロメバエ、ヒメマルカツオブシムシ、ナミテントウ、コフキゾウムシ、ヒメトラハナムグリ、キマダラセセリ、クサギカメムシ、ホシハラビロヘリカメムシ、ササグモを観察しました。

赤塚城址公園広場では、マメグンバイナズナ、ヤブジラミ、オヤブジラミ、コヌカグサ、スズメノカタビラ、カモジグサ、オオバコ、ニワトコ、モンシロチョウ、アカマダラメイガを観察しました。

赤塚城址公園梅林では、カラスビシャク、マイマイガの幼虫を観察しました。

<2019年6月9日 赤塚公園自然観察会写真>



トビモンオオエダシヤクの幼虫

キボシツツハムシ



イチモンジカメノコハムシの幼虫(自分の脱皮した殻を背負っている)

カリーナクサヨシ



ハラアカマルセイボウ

ムネグロメバエ



マイマイガの幼虫

虫こぶ(シダレヤナギハオオコブフシ)

次回は 9月8日(日) 10:00 美術館前集合